

# 令和3年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

## ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	有限会社 劇団角笛
公演団体名	有限会社 劇団角笛

<b>内容</b>
<p>照明器具を使い光と影の関係を説明し、簡単な影絵劇人形の制作を行います。 簡単な仕組みではありますが影絵人形の動作は理科の「てこの原理」にも通じるものがあります。</p> <p>また、単純な輪郭の人形のベースだけを提供し子ども達が輪郭に思い描いたものをたして行きオリジナル人形を作り、実際のものとの影にした人形との違いを楽しんでもらいたいと考えております。</p> <p>上記の流れは「通常」でも「コロナ対応」でも同じです。ただ、制作が入りますので材料、道具の受け渡しはせず、机に並べたものを取りに来てもらいます。</p> <p>グループでの制作は致しません。対面にならない様、ある程度、席を離し行います。</p> <p>ワークショップを行う場所の広さにもよりますが、1教室では15から20人を目処と致します。</p> <p>ただ、事前でのワークショップが困難な小学校に関しては本番の後に光と影の関係や人形の作り方の要点を説明した後、舞台裏を見学し、人形操演の体験を致します。</p> <p>(各回、持ち手を消毒して児童さんに渡しますが、人形などの器物に触れることが了承されない学校では自身の影を映すなどの体験となります。</p>

<b>タイムスケジュール(標準)</b>
影絵の説明：15分、影絵人形制作：45分、投影時間：20分、質疑応答：10分
<本公演後の場合>光と影、及び人形説明：20分、舞台裏見学及び人形操演15分～25分 (対象人数に依ります) 補助者は操演時に児童さんの近くでアドバイスを致します。

<b>派遣者数</b> ※派遣者数の内訳を御入力ください
主指導者 1名
補助者 5名

<b>学校における事前指導</b>
特に必要ありませんが、カッターやハサミを使用するので使用に際しての注意を促して頂ければと存じます。

## 令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

### 本公演実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	有限会社 劇団角笛
公演団体名	有限会社 劇団角笛

#### 演目

「花さき山」  
「影とあそぼう」  
「ももたろう」

上演時間、途中休憩（10分）を入れ約80分

時間短縮が要請された場合は導入部分や「影とあそぼう」を短縮、「ももたろう」を、昨年度行った「つのぶえのうた」（短縮バージョン）に変更し約60分にする事を考えております。

#### 派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください

10名

白石武士、山中勉、磯野航、下井理裕、長谷川健斗、白石奈美、磯貝愛愛花、田村未知、多田京音、藤井昭夫

#### タイムスケジュール（標準）

仕込時間8時～11時：13時30分開始、所要時間約90分（休憩 10分含む）：「ももたろう」撤去約90分 退出17時

時間短縮に関しては状況によりご相談に応じます。その際、作品（ももたろう）を昨年度の「つのぶえのうた」に変更することを考えております。

#### 実施校への協力依頼人員

特にありません。

### **演目解説**

「花さき山」は心の優しい女の子あやが、花さき山で出会ったおばばに聞いた不思議なお話です。道徳教材として取り上げられている児童文学を美しくわかりやすく人形劇として表現しています。

影絵解説の「影とあそぼう」では、光の三原色やしくみなどを解説し、影絵クイズや簡単にできる手影絵も紹介します。

「ももたろう-影絵のしくみがわかる-」は、影絵の仕組みを、デモンストレーションを通して、垣間見ることができる演出です。馴染みの昔話を、軽快なリズムや音楽と共に楽しめます。

### **児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫**

事前にワークショップが行えれば「影とあそぼう」のコーナーに児童さんの作った人形を映し、光と人形の角度や距離により影の変化や輪郭のゆがみ具合を体験し、仕組みをより知った上で次の作品へつなげます。

### **児童生徒とのふれあい**

人形の影が綺麗に映せるように距離を取りながらアドバイスいたします。